



どんな人だって、
模様になる。

芹沢銈介の 人物模様

2026

4/1(水) - 6/14(日)

静岡市立 芹沢銈介美術館
静岡市駿河区登呂五丁目 10-5 (登呂公園内)
TEL ▶ 054-282-5522 HP ▶ www.seribi.jp



「上」あぐく・へ・あ・あ「下」あぐく・へ・あ・あ「中」あぐく・へ・あ・あ「下」あぐく・へ・あ・あ「中」あぐく・へ・あ・あ「下」あぐく・へ・あ・あ

どんな人だって、模様になる。

染色家・芹沢銈介は、動植物、幾何学模様、文字など、様々なものを型染のモチーフにしましたが、その一角を人物模様が占めています。もともと、人が集まるにぎやかな環境を好み、誰かが側にいないと仕事が出来ないというほど人好きだった芹沢。四〇歳ごろを境に、働く職人たちのたくましい姿や、地方の町や市場を歩き交う人々を型染で表現するようになり、戦後はより抽象的な人物表現も試みるようになっていきました。本展覧会では、「沖繩風物」、「童児文のれん」などの代表作をはじめ、絵本、カレンダー、マッチなど、芹沢が表現した人物模様一〇〇点をご覧ください。



1



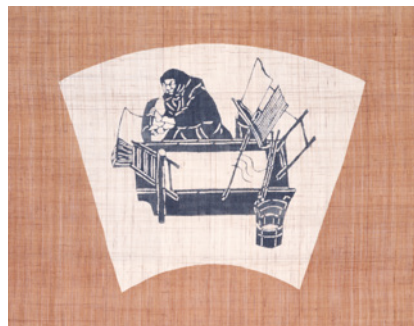
2



3



4



5



6



7



8



9

1. 「那覇大市」(1940)
2. 「窯出し文のれん」(1970)
3. 「キリタン物語 珍しい物を持って来る南蛮人」(1949)
4. 型染絵葉書「雪国の人々」(1952 ころ)
5. 「紙を造る人二曲屏風」(部分 1950)
6. 『十三妹挿絵集』(1968) より「十三妹と白玉堂」
7. 『型染小品集 第二』(1955) より「童女」
8. 『浴女』(1968) より
9. 酒悦マッチ箱「働く人・12巻の10 石」(1967)

会期中のイベント

今年は
開館45周年

●記念日をお祝いしよう！

それぞれの記念日にご来館いただいた方に、記念品を進呈します。

① 芹沢銈介の誕生日

実施日：5月13日(水)
芹沢銈介は1895(明治28)年5月13日、静岡市葵区本通に生まれました。

② 芹沢銈介美術館開館記念日

実施日：6月14日(日)
当館は1981(昭和56)年6月15日、86歳の芹沢銈介がテープカットを行い、開館しました。

●スタンプカード2026スタート！

この展覧会で配布するスタンプカードに、2026年度に開催する4回の展覧会のスタンプを集めてください。

すべて集めた方に、もちろん芹沢銈介美術館オリジナルの景品を進呈します。
※美術館受付にて、入館時に配布(お一人様1枚)

●その他の会期中のイベントについてはホームページやX(旧Twitter、右下のQRコード)をご覧ください。

静岡市立芹沢銈介美術館

静岡市駿河区登呂五丁目10-5(登呂公園内) TEL▶054-282-5522 HP▶www.scribj.jp



同時開催

芹沢銈介の 世界の仮面

展示室の後半では、芹沢銈介が集めた世界各地の仮面をご覧ください。アジア、アフリカ、中南米などの個性豊かな仮面の世界をお楽しみください。



○メキシコの仮面



○コートジボワール(バウレ族)の仮面

【開館時間】9:00~16:30

【休館日】毎週月曜日(5/4は開館)、4/30、5/7

【観覧料】一般420円/高校生・大学生260円/小学生・中学生100円/未就学児無料

(団体割引は30名以上でご利用いただけます)

※静岡市内在住の70歳以上の方・小中学生(通学含む)無料

※障がい者手帳等の提示により本人及び同伴者1名無料

【交通】

<バス> 静岡駅南口22番バスのりばから

「登呂遺跡」行き乗車、約10分終下車、徒歩約3分

<タクシー> 静岡駅南口から約10分

<東名高速> 静岡ICまたは日本平久能山スマート

ICより約10分

<駐車場> 登呂公園南側に有料駐車場があります(400円/1日)